



# 会社概要と弊社実績のご紹介



株式会社マカルーデジタル



# 会社概要

社名（商号） 株式会社マカルーデジタル（旧社名：コンクリートファイブジャパン株式会社）  
MACAREUX DIGITAL, INC.

所在地 神田 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1丁目13番地 大手町宝栄ビル701  
下北沢 〒155-0033 東京都世田谷区代田6丁目11番地14 G1

設立 2012年8月

従業員数 13名（2021年11月現在）

代表取締役 菊川 拓郎

事業内容 ホームページ関連ソフトウェアの開発、研究、販売、指導、サポートなど関連サービス  
ホームページの企画、制作、管理、運営 ホスティングサービス

主要取引先 株式会社IIJエンジニアリング／インフォコム株式会社／エイブリック株式会社／NTTコムウェア株式会社／株式会社NTTドコモ／株式会社学情／コニカミノルタ株式会社／株式会社SCREENホールディングス／セイコーインスツル株式会社／株式会社セゾン情報システムズ／大鵬薬品工業株式会社／東急メディア・コミュニケーションズ株式会社／株式会社日経BPコンサルティング／ネオス株式会社／株式会社フューチャーヒット／株式会社マーケティング・コミュニケーションズ／株式会社ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス／楽天グループ株式会社（敬称略・順不同）



# 共に挑む、新しい世界へ。

マカルーデジタルは、創業以来CMSのエキスパートとして取り組んできた経験と、  
その過程で培ってきたフロントエンドからクラウドまでの幅広いWeb技術力の両翼を活かし、  
日本企業の課題をデジタルで解決し続けます。  
住み慣れた空から海という新しい世界へ挑戦した勇敢な鳥「マカルー」が私たちの目指す姿。  
進化した「Concrete CMS」と幅広いWeb技術を武器に、クライアントと共に世界へ挑みます。



MACAREUX  
DIGITAL,INC.



# マカルー (Macareux)

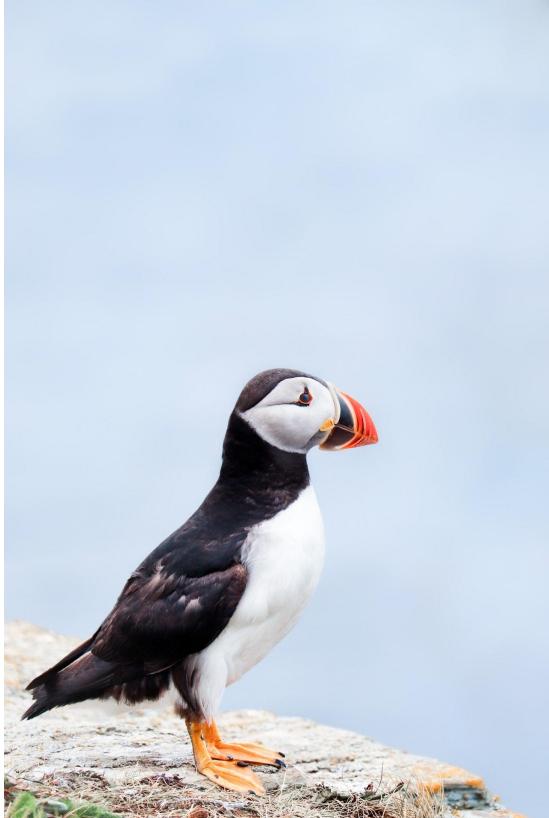


Photo by [Britt Pigat](#) from [Pexels](#)

マカルーは、和名を **ニシツノメドリ** という、アイスランドやフェロー諸島、ヨーロッパ北部などでみられる渡り鳥で、パフィンという英語名でも親しまれています。太くて派手なくちばしと、ずんぐりしたフォルムがかわいらしいマカルーは、空を飛ぶだけでなく水深50m以上まで潜ることができ、短い翼を巧みに使って潜水し、主に魚類を捕食します。

私たちの原点は、アメリカ生まれのエンタープライズCMS「concrete5」に未来を見てその世界に飛び込み、一貫して開発に取り組んできた研究志向とチャレンジ精神です。そんな私たちらしさを、空と海のふたつの世界を軽やかに横断するマカルーの姿に重ね、私たちのミッション「共に挑む、新しい世界へ。」を体現するシンボルとし、社名もマカルーデジタルと決めました。

ロゴマークはマカルーの特徴的なくちばしをモチーフに、当社がCMSサポートとWeb開発の二軸で突き進んでいく決意を2つの図形に表しています。シンボルカラーには、広い視野を見据えて情熱的に進んでいく姿勢を表す、オレンジを帯びた赤であるルージュオレンジと、モットーを忠実に実行し芯のブレない姿勢を表す、カナリ（カナリア）の2色を採用しています。



# 当社の強み

- **Concrete CMS (concrete5) でのWebサイト構築・マイグレーションの豊富な経験**
  - 数百～数千ページの中規模サイトや数万～数十万ページの大規模サイトを含む豊富なCMS導入・移行経験
  - 多言語・グローバルサイトの構築経験
  - 会員制サイト・コミュニティサイト・サブスクリプションサイトの構築経験
  - 世界トップのConcrete CMSへの開発貢献数に裏打ちされた深い理解に基づく、基幹システム連携・外部API連携・シングルサインオン連携などの豊富な開発経験
- **様々なWeb技術に精通した技術者集団**
  - 13名のスタッフの多くを占めるのは、5カ国から集まった多様なルーツを持つエンジニアたち。
  - PHPを中心としたバックエンド技術、JavaScriptを中心としたフロントエンド技術、AWSを中心としたクラウド技術、それぞれのエキスパートを揃えており、Webサイト制作だけでなく、Webアプリ開発、モバイルアプリ開発、API連携開発等さまざまな領域に対応いたします。
- **サポート体制**
  - Concrete CMS の保守・ヘルプデスクサービスを中心に、安定かつ継続的なWebサイトの運用サポートを実現する体制を整えています。



# 弊社開発 Concrete CMS アドオン



## GA Popular Pages

Google Analytics とAPI連携し、人気記事一覧などを表示できる、メディアサイトに必要なブロック



## C5J Stripe Subscription

Stripe決済とAPI連携し、月額課金の会員制サブスクリプションサイト構築ができるアドオン



## C5j File Download Statistics

PDF資料などのダウンロード履歴を表示する、マーケティングサイトに必要なブロック



## Author Profile

記事の投稿者のプロフィールや、同じ執筆者の記事一覧を表示するなど、メディアサイトに必要なブロック



## Advanced HTML Block

サイトマップやファイルマネージャーからの挿入ができるHTMLブロック



## Open Graph Tags Lite

FacebookやTwitterなどのSNSでのシェアのされ方を調整するOpen Graph Tagsを手軽に設置できるアドオン



## Quit Profile

Concrete CMSに退会機能を追加する、会員制サイトに必要なアドオン



## Social Share Lite

FacebookのいいねなどのSNSのシェアボタンを手軽に設置できるアドオン。はてなブックマークとLINEに対応。



## concrete5 DebugBar

実行されたクエリやセッションの内容を確認できる開発者向けアドオン



## CSV User Import & Export

CSVでユーザー情報を一括でインポート・エクスポートできるアドオン

# 弊社オープンソースプロジェクト



## Concrete CMS

パートナー企業としては開発元に次ぐ貢献数。



## C5J Coding Standards

弊社のコーディング規約とベストプラクティスをまとめて公開しています。



## TailwindCSS webpack/HTML for concrete5

Tailwind CSS でのフロントエンド開発をすぐにスタートでき、できたHTMLからConcrete CMSのテーマの生成もできるスターターリポジトリ。



## Concrete CMS Ansible

Concrete CMSのサーバー環境を立ち上げるためのAnsible ロールをまとめたリポジトリ。

GitHubにて公開しています。  
<https://github.com/concrete5cojp>



## なぜ社名が変わったのですか？

コンクリートファイブジャパンは、concrete5（コンクリートファイブ）の専門企業として、concrete5が日本でWordPressに次いで2番目に多く利用されるオープンソースCMSになるまでの進化と普及を支えてきました。

2021年、concrete5の開発元がCMSの名称をConcrete CMS（コンクリートシーエムエス）に改名し、旧名称の利用を避けるよう呼びかけがありました。旧名称を社名に含んでいた当社では、このCMSを日本に普及させる使命は一定程度果たしたと判断し、現在の私たちに相応しい新名称を採用することに決めました。

## これまでのconcrete5関連のサービスは維持されますか？

Concrete CMSを採用したWebサイトの制作や技術トレーニング、アプリケーション保守、ヘルプデスク等、concrete5関連の全てのサービスはこれまで通り提供を続けます。

## Concrete CMSでのサイト構築の依頼は可能ですか？

Concrete CMS.com Certified Partner認定企業として、これまで通りConcrete CMSでのサイト構築なら当社にお任せください。

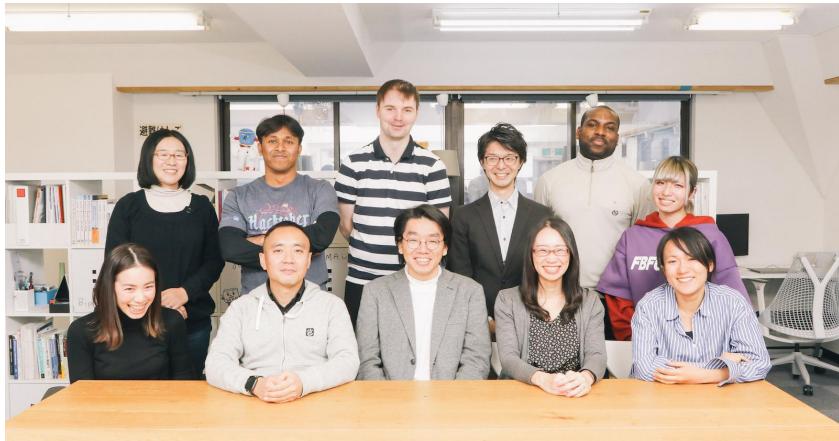
## Concrete CMS以外のCMSでも対応できますか？

代表の菱川がWordPressの技術書の執筆を手がけたり、オープンソースのマーケティング・オートメーションMauticの導入にもいち早く取り組むなど、常にConcrete CMS以外のオープンソースソフトウェアの研究も行っています。CMS導入経験豊富な当社にまずはご相談ください。

## スクラッチでの開発やコーディングのみの作業を依頼することは可能ですか？

LaravelやVueなどのフレームワークを使った開発、AWS Lambdaなどのサーバーレス環境を使った開発など、当社が対応できる技術領域はConcrete CMSのみに限りません。実際に、これらの技術とCMSを組み合わせた開発も少なくないからです。CMSに限らない開発でも、お気軽にご相談ください。

# HISTORY：会社の歩み



- 2012 コンクリートファイブジャパン株式会社設立  
Portland Labs.日本唯一の公式パートナー契約を締結
- 2014 PHPカンファレンスに出展
- 2015 Web&モバイルマーケティングエクスポに出展
- 2017 オフィスを神田に移転
- 2018 AWS Summit Tokyo 2018に出展  
ポートランドで開催されたCascadia PHP 2018に  
CTOが登壇
- 2021 株式会社マカルーデジタルに社名を変更



詳しいご説明やお見積もりのご依頼など、  
まずはお気軽にお問い合わせください。

## お問い合わせフォーム

<https://macareux.co.jp/contact>

メール：[sales@macareux.co.jp](mailto:sales@macareux.co.jp)

お電話：**03-6822-1075**

(受付時間：平日10:00～18:00)



MACAREUX  
DIGITAL, INC.